

2 推進計画

2 推進計画

第1節 生涯学習の普及・啓発と学習情報の提供

基本施策を取り巻く現状と課題

- 生涯を通して意欲的に学ぶ人とそうでない人とに二分化しつつあることから、学習活動に取り組むためのきっかけとなる普及・啓発活動が求められます。
- 地域内の居住者数や年齢構成等による地域差、旧市町での取り組み方の違いがあることから、画一的でなく地域特性を踏まえた対応が重要です。
- 地域交流センターの定期利用団体や講座・教室の受講者が固定化し、若年層の利用が少ない状況にあることから、市民のニーズやライフスタイル^(用語説明 P54)の変化を的確に把握した上で、ハード（施設・設備）、ソフト（運営・事業）両面からの見直しが必要です。
- 生涯学習のきっかけづくりにおいて大きな役割を担う学習情報について、市をはじめ行政以外を含むさまざまな情報が溢れていることから、一元的、体系的な収集・整理が求められます。
- 情報受信環境^(用語説明 P54)が人それぞれ異なるとともに、市全体や各地域で必要とされる情報もあることから、対象者に応じた情報媒体の使い分けや、誰もが容易に情報を取得ができるような環境整備が求められます。

施策推進の視点

- ❖ 生涯学習の動機付けや発展につながる啓発
- ❖ 関係機関・団体等を含めた学習情報の収集と提供
- ❖ 学習情報に関する世代間、地域間格差の是正

学ぼうという気持ち、知りたいという気持ちを育てるためのきっかけづくりとして、民間等を含めた色々な切り口から啓発機会の充実に取り組むとともに、きっかけづくりにおいては、情報が果たす役割が大きいことを踏まえ、学習者（市民）が手軽に必要な情報を入手できるような環境を整えます。

また、生涯学習関係機関・団体等を含めた学習情報の収集と一元的・体系的な整理とともに、学習者（市民）によってそれぞれ異なる情報受信環境や地域環境に配慮した情報提供を行います。なお、情報の提供に際しては、個人情報の保護に十分配慮していきます。

主要事業

	項目	内容
1-1	各種事業を活用した生涯学習の普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 市が主催する事業において、体験スペースや簡単な学習の場を提供するなど、様々な分野で生涯学習の普及・啓発に向けたきっかけづくりの場を創出し、市民の潜在的な学習ニーズを具体的な学習活動に結びつけます。
1-2	市民が気軽に参加できる生涯学習の場・環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民が講座・教室等の企画・実施に積極的に関わることができる仕組みを構築します。 ● 対象に応じて講座・教室等を平日夜間や週末に開催するなど、学習者（市民）の視点に立った運営を行います。 ● 市民の要望を幅広く収集し、講座や教室等の運営に反映させることで、若年層をはじめ多くの人々が気軽に集える場、身近な生涯学習の実践の場としての機能を充実します。
1-3	学習情報の収集・整理と各種情報媒体による情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習情報については、関係部署・関係機関だけでなく、広く民間や高等教育機関等の情報についても収集を行い、体系化し提供します。 ● 情報媒体については、市報や交流センターだより等の紙媒体に加え、ウェブサイトやSNS^(用語説明 P54)、テレビ、ラジオなど、多様なメディア^(用語説明 P53)の活用を進めます。 ● 収集・整理した学習情報は、市民に提供するだけでなく、関係部署や関係機関での共有化を図り、広く情報提供を行います。

基本施策の達成度をみる成果指標

<p>指標①</p>	<p>今後（今後とも）、生涯学習活動をしてみたいと思う市民の割合 【生涯学習に関するアンケート(生涯学習・スポーツ振興課)】</p>		
<p>指標の意図</p>	<p>策定時 (平成18年度)</p>	<p>現状値 (平成23年度)</p>	<p>後期目標値 (平成29年度)</p>
<p>普及・啓発や情報提供に関する取り組みにより、生涯学習のきっかけづくりにつながるとともに、学習活動の継続や新たな学習への意欲が高まる。</p>	<p>83.1 %</p>	<p>71.9 %</p>	<p>93.0 %</p>

2 推進計画

第2節 生涯にわたる学習機会の提供と学習活動の支援

基本施策を取り巻く現状と課題

- 多様化・個別化、高度化・専門化する市民の学習ニーズに的確に対応するため、高等教育機関・民間等との協力関係の確立が求められます。
- 市民アンケート等により市民の学習ニーズを的確に把握した上で、既存の講座・教室等を見直していく必要があります。
- 市が主催・提供する講座・教室等の内容は、個人の趣味等を満たす「要求課題」が多く、人づくり・まちづくりの視点からの現代的課題^(用語説明 P52)や地域課題^(用語説明 P52)といった「必要課題」への対応が不足していることから、「必要課題」と「要求課題」の二つの課題を明確に位置づけ、それぞれに対応したバランスのとれた学習機会の提供が求められます。
- 市民の自発的な学習活動を支援する体制が整っていないことから、こうした活動を支え、さらに活性化していくため、学習相談をはじめとする支援体制の確立が求められます。

施策推進の視点

- ✦ 学習ニーズの把握と充実した学習機会の提供
- ✦ 学習相談等に対応できる体制の整備

市民アンケート等の実施により市民の学習ニーズを定期的かつ的確に把握した上で、市が主催する既存の講座・教室等を見直すとともに、学習者（市民）のライフスタイルの変化やライフステージに応じた形で再構築していくなど、充実した学習機会を提供します。

また、市民の学習ニーズが従来にも増して多様化、個別化するなか、必要とする学習情報を得るための手助けや適切な学習機会とのコーディネート（調整）による働きかけを行うなど、学習相談等に柔軟に対応できるような支援体制づくりを進めます。

主要事業

	項目	内容
2-1	学習活動に関するニーズの定期的な把握	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民アンケート等により、学習内容・場所に関することのみならず、講座・教室等の開催曜日・時間帯を含め、市民の学習ニーズを把握します。
2-2	市が主催する講座・教室等の再構築	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習情報について、学習分野別の現状を把握し、実施主体ごとの役割分担（市が主導、民が主導、協働）を明らかにするとともに、市が主催する講座・教室等の学習プログラム^(用語説明 P54)を再構築します。 ● 地域交流センター単位での実施が困難な事業について整理を行い、全市的・広域的に実施します。 ● 特に、地域交流センターにおいては、市民生活に直接関わる課題のほか、青少年の体験活動、家庭教育支援、地域課題に関する学習機会の提供を充実します。
2-3	学習活動を支援する体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会教育関係団体^(用語説明 P54)など、市民の自発的、組織的な学習活動に対する支援を充実し、活動の活性化を図ります。 ● 学習相談に的確、柔軟に対応できるよう、市として総合的にコーディネートができる人材を配置します。

基本施策の達成度をみる成果指標

指標②	生涯学習の機会（講座、メニュー）が充足していると思う市民の割合 【市まちづくりアンケート】
------------	--

指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
行政が提供する学習機会を見直し、多様な学習ニーズに対応できるよう再構築するとともに、コーディネート等の支援体制を整備することにより、充足度が高まる。	64.3 %	69.3 %	75.0 %

* 指標数値は、肯定的な回答（「満足」「どちらかといえば満足」「普通」）の合計値

2 推進計画

第3節 人材の育成とその活用

基本施策を取り巻く本市の現状と課題

- 地域活動や市民活動等を支える人材（リーダーなど）や後継者がなかなか見つからず、グループ・団体等における悩みの一つになっていることから、人材・後継者の育成や活用を積極的に支援していくことが重要です。
- 地域内の人材を把握し、活動の場や人材情報を提供する事例がありますが、地域によって取り組みに差があり、取り組んでいるとしても、十分に機能していない状況もあることから、共通の推進体制の構築が求められます。
- 地域における生涯学習の推進には、様々な学習活動を指導する人が必要であり、地域の課題解決に積極的に取り組み、リーダーシップを発揮できる人材の育成が求められます。
- 人材バンク機能として、平成23年4月から「やまぐち路傍塾」（山口市教育支援ネットワーク）の運営が始まり、今後、制度のPRによる利用拡大や、関係部署の活用体制の強化が求められます。

施策推進の視点

- ✦ 学習活動を支援する人材の育成と活用
- ✦ 講師・指導者等の確保と活用

市民が効果的に学習活動に取り組み、その成果をまちづくりに生かしていくために、ボランティアなども含めた多様な能力を有する人材を確保し、市民一人ひとりの個性が生かせるような人材活用システムを構築します。

また、「やまぐち路傍塾」の活用体制の強化を図り、利用拡大や地域などで活躍する人材の育成に結びつけます。

主要事業

	項目	内容
3-1	人材育成に向けた長期的な取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な実践者の学習活動に触れることができるとともに、気軽にアドバイスを受けることができるような機会を創出します。 ● 特に、社会教育活動において必要とされる講師・指導者、後継者等の人材育成に努め、活動の一層の活性化を図られるようにします。 ● 余暇時間を自分の為に使える年齢層が、地域社会へ自発的に参加することができるよう、そのきっかけとなる場づくりを創出します。 ● 学習内容がステップアップするような段階的なメニュー構成にするなど、人材育成に関するプログラムとして長期的な視点に立った講座・教室等を開設します。 ● 地域づくり協議会<small>(用語説明 P54)</small>などの地域の団体と連携し、学習の成果をまちづくり・地域づくりに還元できる人材の育成を図ります。
3-2	人材バンクの活用・充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 「やまぐち路傍塾」の制度のPRや、多様なニーズに対応した人材バンク機能の充実を図ります。 ● 人材情報の提供や講師・指導者の活用など、関係部署や関係機関と人材バンクの相互関係を強化します。

推進計画

基本施策の達成度をみる成果指標

指標③ やまぐち路傍塾（山口市教育支援ネットワーク）の利用件数 【教育委員会社会教育課業務取得】			
指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
生涯学習活動を支援する人材の発掘、育成、活用のためのシステムを構築することにより、利用件数が増加する。	— 件	475 件	800 件

2 推進計画

第4節 学習資源を活かした生涯学習の展開

基本施策を取り巻く本市の現状と課題

- 市内には大学等の高等教育機関が複数あり、「場」や「組織・システム」についても多くの学習資源がありますが、市との具体的な連携・協力が個々の大学と限られた範囲で行われているのみという状況です。
- 大学等の高等教育機関により、地域や一般社会人に開放する目的で公開講座等が行われていますが、市が仲介役を果たし学習機会や学習情報を提供することが求められます。
- 独自に大学等との連携による講座・教室を開催している地域はありますが、単独での連携が困難な地域もあることから、より広域的な連携体制の整備などにより地域格差の是正が必要です。
- 山口情報芸術センターをはじめとした、市の生涯学習的機能を有する施設^(用語説明 P53)の活用体制の強化が必要です。
- 県立美術館、県立博物館、県セミナーパーク等の専門機関のほか、分野別に活発な活動を展開しているNPO（非営利組織）^(用語説明 P55)も市内に数多くあるなか、こうした機関・団体等との連携・協力による学習機会を充実していくことが必要です。
- 放送大学^(用語説明 P55)山口学習センターが市内に移転し、より専門性の高い学習の場が創出されています。
- 本市は、豊かな自然、歴史、文化等の地域資源に恵まれており、これらを活用した様々な事業が行われていますが、地域単位では学習資源^(用語説明 P55)が限定されるため、地域間での資源の共有化や広域的な事業展開が求められます。
- 学習機会への活用が可能な自然や歴史的資源が市内に数多く存在するため、これらの掘り起しを行うことが必要です。
- 地誌的な資料^(用語説明 P55)や伝承芸能など、次代に継承していくべき資源に関する学習機会の提供や学習活動の支援が求められます。

施策推進の視点

- ❖ 高等教育機関等との連携・協力
- ❖ 地域特性や地域資源を活かした学習の推進

学習ニーズの高度化、専門化に対応していくため、大学等の高等教育機関、専門的な行政機関のほか、分野別に活発な活動を展開する市民活動団体等との連携・協力を進めるとともに、学習資源に関する情報の共有化、遊休施設等の有効活用を推進していきます。

また、豊かな自然や歴史的、文化的、人的な多くの資源・財産に恵まれた本市の特性を十分活かし、これらに誇りを持ち次代へ継承していくことができるような学習機会を創出します。

主要事業

	項目	内容
4-1	大学等の高等教育機関や専門機関等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学内に設置されている生涯学習センター^(用語説明 P55)機能をはじめ、放送大学、県立施設、民間等との連携を深め、学習情報の共有化や履修証明制度^(用語説明 P55)などを活用した学習プログラムの共同開発を行うなど、学習機会・学習情報の充実を図ります。 ● 複数の大学の公開講座が特定の施設で受講できるような、大学と市民とをつなぐ場の創出により、大学間の連携・交流を推進します。
4-2	地域資源を活かした学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然、歴史、文化等の地域資源を活用し、これらに対する関心・理解を高め、世代間・地域間交流を深めるとともに、生涯学習のきっかけづくりとなるようなイベントや行事を実施します。 ● 地域に眠る様々な資源にスポットを当て、新たな地域資源の掘り起しを行うことで、学習機会の充実を図ります。 ● 地誌的な地域資料等を活用し、地域の成り立ち、地域固有の伝承芸能・行事等を学び、誇りを持って後世に継承できるような学習活動を推進します。
4-3	学習資源の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内の学習資源の情報を集約し、地域間で共有化することで、学習資源の広域的な活用を図ります。また、集約した情報については、整理・体系化した上で、市民（学習者）の求めに応じて提供できるようなシステムを構築します。 ● 市の遊休施設・スペース等を学習活動の場として有効活用します。

基本施策の達成度をみる成果指標

指標④	高等教育機関との講座・教室等における連携件数 【企画経営課調査資料参照】		
指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
学習機会の提供の主体として、組織的・人的な学習資源である高等教育機関との連携を図ることにより、高度化、専門化した学習ニーズに対応する。	— 件	84 件	130 件

2 推進計画

第5節 学習成果を活かした地域づくりの推進

基本施策を取り巻く本市の現状と課題

- 学習活動の多くが個人志向、楽しみ志向が強く、提供された学習機会に受け身的に参加する傾向があり、学習成果が個人レベルで終結し、地域づくりに結び付いていません。一方で、生涯学習は自己実現のためであり、学習の成果をどのように活かすかは個人の自由意思に委ねられるという考え方もできます。
- 学習の成果を活かすことを意識せずに学習し、活かす方法も漠然として分からないことも多いと考えられます。学習成果を活かす方法として、個人のキャリア開発^(用語説明 P55)、ボランティア活動、地域活動などの形態もあることから、活用・活躍の場に関する情報提供を充実するとともに、学習成果を活かすための具体的なプロセス（道筋）を明らかにし、共通理解が図られるような支援や意識啓発が求められます。
- 市民が生活の場である地域の課題を把握し、地域づくりに学習成果を活かせるような機会の提供や創出が求められます。
- 地域づくりを担うグループ・団体等について、参加者や後継者といった人材不足が一因となり弱体化していることも懸念されており、地域づくり活動を支えるリーダー等の人材育成や人材確保も必要です。
- 地域づくりに向けた市の関係部署間における横断的な連携、職員の意識共有を図ることが必要です。
- 学校支援地域本部^(用語説明 P56)や放課後子ども教室^(用語説明 P56)、コミュニティ・スクール^(用語説明 P56)など、学校と地域の連携・協働を推進する体制づくりが進められており、今後の連携強化が求められます。

施策推進の視点

- ❖ 学習成果が地域づくり・まちづくりにつながる仕組みの構築
- ❖ 生涯学習関係団体への支援と活動の活性化

生涯学習による自己の充実・実現とともに、地域社会の形成に参画し学習の成果を活かすことができるよう、関係機関・団体、企業等との連携・協力により、学習者（市民）の適性、趣味・関心等に見合った学習機会、ステップアップが可能な学習機会の提供に努めます。

また、学習者や学習グループ、地域などが自ら講座・教室等を企画・運営できるような協働体制を確立するなど、個人・団体等の自主性を尊重するとともに、社会教育関係団体や地域団体等による組織的かつ継続的な公益・共益活動への支援により、学習の成果が地域づくりに還元されるシステムを構築します。

主要事業

	項目	内容
5-1	意識啓発のための取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民（学習者）が主体となって地域づくりに取り組めるよう、学習成果を活かした具体的事例の紹介や地域イベントにまちづくりの要素を含めるなど、意識啓発につながる取り組みを推進します。
5-2	地域づくりにつながる学習機会・交流機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ● 居住地以外の地域を知ることで、住んでいる地域の良さや課題に気づき、地域づくり活動に関する主体的な学習活動のきっかけや学習のステップアップに結びつくような交流機会を創出します。 ● 地域課題解決に向けたプロセスの考案や学習機会の創出など、地域づくり協議会などと連携して進めることで、生涯学習を通じた地域づくりの推進を図ります。 ● 「地域学」として、解決すべき地域課題について学習し、学習後に地域づくり活動の場を設けるなど、地域づくりを目的とした講座・教室等を開設するとともに、受講者たちによるグループ活動を支援します。
5-3	学習成果の活用に資する支援体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習の成果を地域づくりに活かすことができるような各種情報の提供、コーディネート機能を有する支援体制を構築します。 ● 各地域において講師になり得る人材の情報を「やまぐち路傍塾」に提供するなど、人材バンクとの関係を強化することで、学習者の学習成果が広域的に発揮・還元されるシステムを構築します。

基本施策の達成度をみる成果指標

指標⑤ 学習活動をしている人のうち、学習成果を家庭・地域に活かしている市民の割合【市まちづくりアンケート】			
指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
地域づくりをテーマとした学習機会の充実、組織的な学習活動への支援を通して、学習成果が日常生活や社会のなかで活かされ、新たな学習へとつながる。	43.9%	49.9%	60.0%

2 推進計画

第6節 社会教育施設の整備と機能の充実

基本施策を取り巻く本市の現状と課題

- 地域交流センターをはじめとする社会教育施設について、施設によっては利便性や機能面で整備が充分といえず、高齢者や障がい者等にとって不便な状況もあることから、今後も順次、改修・改築を行う必要があります。
- 地域交流センターについては地域づくりや生涯学習活動の拠点であるため、改修・改築においては、利用者への配慮とともに、地域住民の意見を反映させることが必要です。
- 社会教育施設の運営に関し、職員が管理面とあわせてコーディネート能力や指導・育成面の資質を持ち合わせることを求められます。
- 市民にとって最も身近な学習施設である地域交流センターでは、誰もが気軽に立ち寄りやすい雰囲気が求められますが、利用者が固定化・高齢化しており、若年層の利用が少ない現状にあることから、気軽に集い、学び、交流できる場づくりが必要です。
- 居住地域での活動だけでなく、市全域でさまざまな活動・交流が持てるような相互のネットワーク機能を充実することが求められます。
- 平成24年3月に策定した「第二次山口市立図書館サービス計画」(用語説明 P56)に基づき、広域化した市域における市民ニーズを的確に据え、市民一人ひとりが図書館に親しみ、人と人との輪が広がり地域に貢献できるような図書館の実現が図られています。

施策推進の視点

- ❖ 社会教育施設の計画的な整備
- ❖ 社会教育施設における生涯学習機能の充実

市内に多数ある社会教育施設について、各施設の機能を十分に活かし、施設間連携を進めるなど、利用の促進を図ります。また、今後も財政状況を踏まえながら計画的に施設の改修・改築による整備を進めます。

特に、地域交流センターについては、地域づくり活動とともに、生涯学習及び社会教育推進の拠点的功能を併せ持つ施設として位置付けられることから、相乗効果による学習活動の一層の活性化や学習の成果を活かすことができる地域に根差した拠点施設として、職員の資質も含めた一層の機能の充実を図ります。

主要事業

	項目	内容
6-1	地域交流センターをはじめとする社会教育施設の計画的な施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者への配慮、地域住民の意見等を反映させるとともに、地域づくりに配慮した整備を進めることで、地域の拠点施設としての機能の充実を図ります。 ● 既存施設においては、掲示の工夫、遊休施設・スペースや設備等の有効活用などにより、利用しやすい雰囲気づくりや利便性の向上を図ります。
6-2	職員の専門性をはじめとする資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会教育主事<small>(用語説明 P56)</small>など行政における専門的職員の役割・専門性について明らかにし、地域の多様な人材をコーディネートしていく高い専門性を持った専門的職員の育成や、職員の資質・能力の向上を計画的に図ります。 ● 施設管理や事業企画・運営等に関する情報・対応方法等について、職員間で共有できるようにするとともに、備品等の相互貸し借りなどを施設間でできるようにするなど、ネットワーク化を図ります。
6-3	全市的な取り組みと地域の独自性を活かした取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 各地域交流センターが共通して提供するサービスと、独自に提供できるサービスとを整理し方針を示した上で、地域特性を活かした特色ある地域交流センター活動を推進します。 ● 地域交流センターをはじめとした社会教育施設の活動が単独に終わることなく、市全域でさまざまな活動・交流が持てる機能の充実を図ります。

基本施策の達成度をみる成果指標

指標⑥ 社会教育施設の数や設備が充足していると思う市民の割合
【市まちづくりアンケート】

指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
地域交流センターや図書館など、社会教育施設を計画的に整備することにより、身近な学習環境が整い、学習活動が活発化することにより、充足度が高まる。	61.0 %	66.0 %	70.0 %

* 指標数値は、肯定的な回答（「満足」「どちらかといえば満足」「普通」）の合計値

2 推進計画

第7節 生涯学習推進体制の整備・充実

基本施策を取り巻く本市の現状と課題

- 市の各部署、関係機関、民間など、学習機会の提供主体がそれぞれの目的に応じた講座・教室等を実施していますが、それぞれ単独に企画・運営されていることから、市民（学習者）一人ひとりが目的に応じ体系立てて学習することが困難になっています。
- 効果・効率的な学習機会の提供による学習支援を推進していくためには、さまざまな学習情報の収集・提供、学習相談、施設間ネットワーク等に加え、コーディネートする人材を配置したセンター機能の設置が求められます。
- 生涯学習に関するセンター機能の設置に際しては、市域・県域の分野別拠点センター^(用語説明 P56)等との連携・協力関係の構築を図り、学習成果を活かす場の一つでもある地域活動や市民活動などにも目を向けた学習支援が必要です。
- 生涯学習を推進する市の全庁的な組織である生涯学習推進本部^(用語説明 P57)については、部署間の横断的連携が十分図られていない状況にあります。
- 課題解決のための学習において、山口シティカレッジ^(用語説明 P57)やお気軽講座が活用されていますが、近年、新たな社会的課題や地域課題が増大し、市民の学習活動に関するニーズは広域多岐にわたってきています。

施策推進の視点

- ❖ 関係機関（民間を含む）と行政との役割分担と協働
- ❖ 生涯学習推進の総合的な行政体制の確立
- ❖ 生涯学習を全市的に推進する拠点機能の整備

学習機会を提供する関係機関・団体、民間等と行政との役割を明らかにし、協働の視点から生涯学習を推進します。特に、行政内部においては、部局横断的な推進体制である市生涯学習推進本部の機能見直しを図るなど、生涯学習施策を総合的に推進する行政体制の確立に取り組みます。

また、学習情報の収集・提供、学習相談、関係施設間のネットワーク、民間との連携・協力など、市民の生涯学習を総合的に支援する役割を担う拠点機能を整備します。

主要事業

	項目	内容
7-1	全市的な生涯学習推進拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の学習活動を総合的に支援する、拠点機能の設置について検討を進めていきます。 ● 拠点機能については、情報提供等による市民の学びをコーディネートするだけでなく、関係機関・団体等との連携・協力による新たな学習プログラムの開発のほか、施設間ネットワークの拠点、施設職員のサポートなど、生涯学習推進に係る多様な機能・役割を果たすようにします。
7-2	市関係部署・施設間の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 市関係部署による横断的な連携を充実・強化するため、市生涯学習推進本部の体制と機能の見直しを行います。 ● 複数の地域交流センターによる合同企画事業、地域交流センターと他施設とのタイアップによる講座・教室等の開設など、施設間の人的交流を図るとともに、ネットワークを構築します。
7-3	関係機関・団体、民間等との連携・協力体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習機会を提供する関係機関・団体、民間等が果たしている機能を把握し、民間等に委ねるべき役割、市が果たすべき役割を明らかにした上で、連携・協力体制を確立していきます。

推進計画

基本施策の達成度をみる成果指標

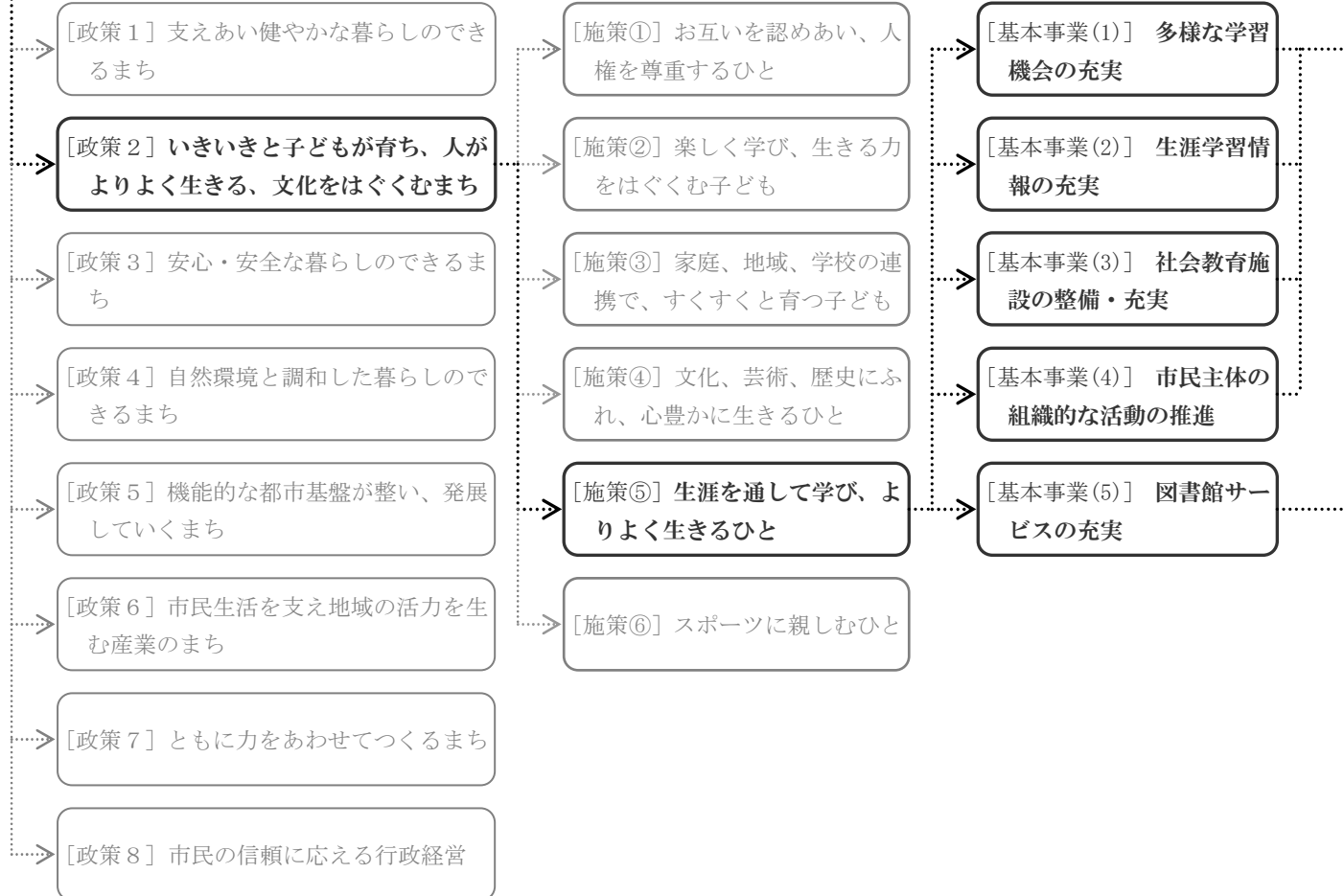
指標⑦ お気軽講座（出前講座）の実施回数 【生涯学習・スポーツ振興課業務（生涯学習推進本部事業）取得】			
指標の意図	策定時 (平成18年度)	現状値 (平成23年度)	後期目標値 (平成29年度)
グループ等の学習の場に市職員が講師として出向くことで、市政に関する理解が深まるとともに、生涯学習推進の全庁的な体制が確立できる。	25 回	73 回	100 回

2 推進計画

第8節 施策の推進体系

山口市総合計画／まちづくり計画

[まちづくりの目標] ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口



山口市生涯学習基本計画／推進構想・推進計画

推進計画

